

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 10 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for 'ブックスタート事業' and '生涯学習・芸術文化活動の推進'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about book start activities and volunteer coordination.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and ④-⑥各指標. Includes data for implementation frequency, target groups (0-7 year olds), and distribution of book start packs.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing financial and personnel input data for 29, 30, and 01 fiscal years. Includes rows for 国庫支出金, 事業費計, and 正規職員従事人数.

Table showing 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円) with sub-rows for 08 報償費, 11 需用費, and a total row.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for 01年度, 02年度, and 03年度の事業内容. Includes a note about recording content by fiscal year and a list of main activities.

事務事業名	ブックスタート事業	事務事業No.	20201000618	所属課	生涯学習課
-------	-----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成18年度より絵本の読み聞かせを通して、家族とのふれあい、本への親しみ、地域との交流を図るため実施している。当初は、BCG接種の際2会場年12回実施していた。現在は、4~7カ月児育児相談時の実施になり、実施回数が2会場で10回(真壁4・岩瀬6)となり、幾分出席率が低下している。平成26年度から1歳児健診日にアンケートを実施。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

4~7カ月児の乳幼児を対象に絵本の読み聞かせをし、ブックスタートバックを配布している。乳幼児へ配布しているため、本への親しみが早い時期におこり、図書館利用者が増加している。絵本への興味を示すようになった。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

改革改善を行う

今まで2カ所で開催していたブックスタート事業を、少子化も考慮し、真壁保健センター1カ所で開催することとした。

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	政策体系の豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくりに結びついている
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	本とふれあう機会づくりとしての事業費は妥当である
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	真壁保健センターの育児相談の後に実施しているため、赤ちゃんが泣き出してしまったり時間が長くなって参加しにくいという声があるため、それらの問題を解消すれば、参加者数を向上させる余地はある
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	赤ちゃんに対しての事業であるため、本とのふれあいの時期を逃してしまう
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	健康推進課との連携により、4~7か月児の育児相談の際に実施している
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	ブックスタートバックの内容は、最低限のものだけを購入しているため削減できない
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	育児相談に欠席された対象者にも連絡配布している

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	保護者と赤ちゃんは、ボランティアの方から絵本の読み聞かせをしてもらうことにより、赤ちゃんの反応を見ることができ、親子で触れ合うきっかけにもなる。育児相談の後に実施するため全体の時間が長くなってしまい、眠くなってしまったり、おなかがすいたり泣き出してしまったりもいる。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr> <tr><td colspan="2"></td><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr> <tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
育児相談からの流れだけでなく、別の機会を確保する、開催方法の見直しをするなどして、参加率の向上を検討する。		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果	④																							
		コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>